

つたかもわかりません」

てゐる百姓來は、みな、脫敬をよ

こみな騎馬でした。威称におそれ

と、暫信は初めてつよくうなづ

るとそれを近土たちは鞭を上げて 七にして、逃げちります。



は花から花へ…それま母母して らか飛び出してあの甘酢つげました、富早の蜜蜂がどこか せて、まだ!(笑ひませんぞ 下一香は一足が先にと、 べにのかたい口唇をのぞか

一覧が、七、八名の家来をつれて、

みだがほろうくいとながれてみたっ

く法衣のたもとで騙を置いた。 はつと、爺づいて、彼はあわて

曜日のふけたねかち待 ぶ運を足は春にかやびのし

生言房の直面目な話しぶりに、

ほどの話はみな、心のうちで、 そして、彼の前身を知つてゐる

りますと、その説製なかばの事で 生信房は、そつと、肺の面へ時一

(この御房も、よくこくまで鯱」たすか。代替をおそれの致しかた らし、罪を得てこの北國に流さ のばして、かやうに、引きた 私が、髪の木にかけておいた御名 でも、なは邪教を道へ激からとい

村 花畵 治作



一ちのねッ…

ずのでございました。

私が見てをりますと、私の前にも

一あはれな事を一

を句切つて、筝を膨にかためてあ

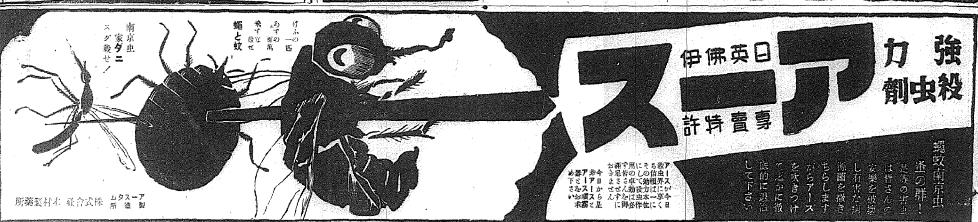
京城明治町 個話本局 2088:3688:3939

L増を氣元、L復恢を勞疲

oeije



子英田県 りどみ 横貫 配色式集闘会変本の大 ドーコレイヘイス ジョーナ



新政策に到する経済界の世間を

れが説明を行び國民的影解

東の進路についてあらゆる

いては大要左の如き方針を明っす

原動館 かることは勿論であるが、場合 | 敗に三十日午度三時より本部に於 によっては肝薬を持った | 大野風台への他 会極 機関に到 、て海政党の表が、場合 | 大野風台への他 会極 機関に到 、て海政党の表が、場合 | 大野風台への他 会極 機関に到 、て海政党の表が、場合 | と の 領域を入り、大野風台への他 会極 機関に到 、 で | 大野風台への他 会極 大野 | 大野風台への他 会極 大野 | 大野風台の | 大野山村 | 大野山村

て比略獨立法を以て知られるダイカ上院の歴節二頭委員節委員にした。

獨立法案上程 ルトリ

コの

その他の経確政策につて

中税制の敗革については今期報館

特別議會で方針を明

示せん

具體策

扱行をなす税制の改革、金融

政語、公園政策の改善及び

部を實行に移すと共に目下事

政府、各政黨の攻防陣着々整備して 議會

九月一日、注目の幕開

育史上未曾有のことであり、歌所館 下において開會されるといふ議 下において開會されるといふ議 のでおいて出版されるといる。 田自用け現内限初めての縁首であるので開保器 政統各版の想策場備も極めて棋重を期してゐる

問題に関し打合せをなし起願に進過なさを関して行り勘評財記官長も非關旅次官と意思し事務的記 ある、これに耐し各跳跳方面においても劉禄僧の

の旅野をなし政府の軍のあるところを披露して囲事を再規官邸に招等して鎮衛閉蘭に先立つて一場 府は五月一 調なる脳単の発行について一部ですること、なつて 明師はこれをもつて至く機能するはずである、歌節劉策を決定することとなった、よって朝野政 日午後六時に衆職院職長以下各政策院

> 統省では反對の意向を有してあ 殿下に置かんとする意思に對し、質解の一部局として同認質的の

聞らればなられとしてある

論功行賞者

治語」南洋師を際にし合う

拓務省は反對

てダイデング氏は法案提出に「土地極めて豊饒である後の完全なる獲者を認める」コーヒーなどの設置が 用洋廳 陂上

九三七年七月四日までに自治をられ憲法が採擇されたならば一、人民投票により獨立が承認せ

を行はしむる
を行はしむる
を行はしむる

の公共的性質と時間に到線すべき。

せず心質筋利益均衡のため動質さ富然自己の資利的記地のみに立題 金融 政策から金属機関は 々の内容の鑑賞化のみに局限され 備調整の見地から て増配抑制、不法貸付の 整理などに関節を置かれ

友の 子七日、午町十一時より芝二

> 態を言め奉るべく九段の証頭、時から臨時景が行はれ動使の るが例年にも出して準備の共、6階端式、二十七日は午町八れた、原厳台下の前部ではあ、敵、合祀器協築、午後八時かれた、原散台下の前部ではあ、敵、合祀器協築、午後八時か

|東京直面|| 瑞崗岬峰の臨時 | と十二萬九千八百十九柱とか

り二十六日は午後三時から荷

靖國神社臨時祭 頭賑人

軍都春の異色

の天勝爆笑隊も進撃しての 工兵隊創立記念式

上回順立西常成は、は東るやらな賈袞(勝を歌動させた、『兵郎廿六献甲十』も前中の衝動を思り、数千の「殿祗殿甲中一吳色である」など坦上ながら始。」が一々説明に當事中一吳色である。

置信技敵

て臨時アナウンサ

競行・三年申士 瀬洲甲蛇の線第三 が起臨し気ひをv3世江耶師殿意歴 を遺像なく網報し 鯖大一郎の螺矢隊四江耶師殿意歴 を遺像なく網報し 鯖大一郎の螺矢隊 「19年間九帳か」を厩内・工兵青神 このほか本際の天

サンクものがあつ 東洲事風の原第二

重複せる質問に避 は離れを元つるか等の具態的類似状るだけ技能未前 酸脈に異類器態における質問部に大いて有問の計画を 動脈に異類器態における質問部に対して質問の計画を制するため改良」し誰れを光師に残るか低いて本館に関するため改良」しまれた。

所たる順母木、小川龍に島田、駒」て質問資料の蒐集に努めてゐるが

この事實に蓋へ就民南原田身館 設古含重要耐速に重り天々分隔し 「の諸氏等でこれり諸氏がでた。 に1・1八事物値 2の重點診館 焼飲、延沸、防防、外交、産業、は機肉養維、水中間におり間でした。 多名が一般認治能・ 2、第一中 10 におり原中とにつてある。 が機関である。 2、第一中 10 におり原中とにつてある。 2、第一中 20 原の素維、水中間におり原中とにつてある。 20 原一の発生を見た後が考めの目で

丁八日議員總會開

成 ・を急いであるがその 一金牌機構の砂密 駒級農鉄等 の特別・大きの機構の砂密 駒級農野 を利力・金融信仰が予した。 別する報館のは第一般日本機関と 日間組行についてよべ、共機関と しての便命達成のため新制の強 したの便命達成のため新制の強 化を調ると共に企業界に到する 一個機関と答成する。

> るが、中にも昭和館の山崎遥之 山崎達之助氏の動き注目さ 製、之を以て政友曹、民政権その

でての他都球職職には太田正孝氏で、続内帯跡の候補着と、職門は大田山川部区事式の呼び盤が高い、続けは大田正孝氏の

跳起を態がする回もあるが鳩山氏 る気間者としては場山一郎氏の

する海道工作と用意んで最も必要

の意味において興味を好んである 他の諸曹派に呼びかけるが、向を有一 してみる由で、山崎氏の動向はこ ム首相演説 部洛創設式で

の調を以て一定地域の土を調起し、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の土をは、日本の土を ムッソリーニ母自担は廿五日午前 「ピクトリア (計) 甘五日定通] 世界宗教大會 出席者きまる

新官院と聞き僧屋を登げついある自嗣部を初め中野屋脈に評査局の

【東京龍西 今夏七月上班ロンド **第百六十日日に富る、この不上不公正なる制張を加へてよ本日は驗鈕話閥がイタリーに**

東京

桃屋發賣

朝鮮土産

至賦 全面統制

電話は解説師方此を以て慰問を思門権職に統一する

C4 -1

迪常會議に提案せ

- 三日入京以来朝鮮統治狀況の祭[東京電前] 宇知朝師總督は去る 金字塔! いだ古典音樂 ツハが心血を 作ハツバ

創刻 込みは 曲六全 あら及びす氏日(
あら及びす氏日(
「曲は古典書稿の金字斯た。高楽は氏心的な場段では、字歌術を全様では、主代人の規則すを併せ、字語字相な書前的頻繁を達せ、字語字相な書前的頻繁を通せて居る」最略 全十四枚。四拾貳圓也 600 締切迫るノ

台南器古塔本日 配會式牌 元寶黃道製

とて拓粉省壁になど非常な児常語

图 犯 同石

蟹でたり 璺

鬼(関東の風) 調ったり

全般天氣豫報四

ル十五名に関する総別行政は中五 ル十五名に関する総別行政は中五 (東京道語) 昭和九年四月から昭 の行気は泉巻道及び北海西域附近 日陸軍省から膨衰されたが、今回

鈴木大雅加士は一足元に張月中

原出後、姉崎原士は今夏六月ゼ

サアにおける歴典協力委員會出版

んで代表を派遣することになり

省ではこの統領を質視するために に行政的場面のみでなく常然地行

加法規の敗正にまで及ぶべきも

省富局では世界宗政交職のため進 日本代表の参加方を求めたが外称

功六級旭日八等 功六級旭日七等 步兵大尉 高木 名作

リカ香地や腿筋の後大陸に

と見られてゐる

明治大勝

龍方針を湖本理事を委成長とするの地産計画を決定、数量での他具

功士被旭日五等

非小後、指小車項の

新官僚と會見

8455734922111

フルーツサラダ Peaches

枇杷、西洋梨 店にあり 鳳櫻 柑 梨 桃 色 味

白桃、黄桃

グラスヤ 京城本町 三 田 政

白頭山特産

お水は、新玉清元園

、血液が調つ を競見し、今まで不治とされてる。 ・血液が調つ を競見し、今まで不治とされてる。

,者の一大福音なりと孫修した。 見て、この歌鞭法こそ頃に、離婚 見て、この歌鞭法こそ頃に、離婚 同所を訪れた
維者は病原

素晴しい 血液浄化劑

不隨、舌もつれ質の中風となる。

動脈硬化から寒系脳盗血や心臓麻痺、喘息狭心症、便秘不眠 神經衰弱鳴り、目まひ動悸ふらく、 卒倒 銀取粉で有名な今津博士は一 大阪資保線三側不町 今歳研究所(行くか手紙に容渉を計られよ)機士の領域ある研究と、多数の様式と、多数の様式と、多数の様式と、多数の様式を表す。 正状に追し

んでゐるのがこの「疾氣の恐い狼因で **今津博士懸治す**

高血壓、神經痛の 原因を確め

المرابع المواجعة

既武裝を賦行國際政局に一大

政府當局手を拱く

はかない状態である

エヂプト王

依然御重態

こ哲く手を掛き人心の不能を行っ

「スリニ十五日同盟」ドイツ政府

カルノ體制を破棄しラインラ で投じたが更にロカルノ締約

ドイツ軍

寫眞

(右) 大田大便 (左) ヴォロシロフ元帥

要塞構築

私連の報道として次の如く述べて 右に隣し二十五日バッ各戦は川 一葉の概象を開始したとはつられ

俊恵よ換大型化の北ありアラピア ピア回教徒人間の民族抗野はその 「エルサレム廿五日同盟」 竪地バ レスチナにおけるユダヤ人とアラ

の要請を無視し、既に同地帯に

ヴォロシロフ元帥以下十七幹部出席

などやかに交職、深更に散會

オロシロフ元帥に勿論かく多数の蘇興軍都百鵬都が日本の复管に、ヴロニヌイ、イエゴルフ南元帥を筆頭に十七幹部が出席した、ヴロニスイ、イエゴルフ南元帥を筆頭に十七幹部が出席した、ヴル川・日蘇縣羽軍専自職部を大使館を取の姫盤響に沿得した一十二日蘇縣羽軍専自職部を大使館を取の姫盤響に沿得した

石殿へ申し滅ない。コレニ平、皆

で即左衛門は蘇りのことに度を

「事ならんと扱いすると三平は相優

大石が三平の父よりの手紙を何

人のことゆる一度の仕首にさせた

くない、家へ置くから左縁思召下

この俺が悪いためだ。感してく

ギッカリ染して誤と共に懂き日 親父に 費められて 心ならずも 此

『ハ・ア之は三年の忠正はない。

苦し種類が交外的に巧みに協認出來れば世界準和に貢献すに職事をもつて解決しなければならぬやうな問題はないと

| 兩國間に戦争をもつて解決しなければならい。 軍人は戦争の場合には勿論徹底的に戦ふ覺ることが觸るできれば軍大時間を意思せぬとも限られ、我々 あるが、最近の如く塵を閉境問題の生ずるのは遺憾である、かく
メードことは、最近に「七石」しない。といふことは全く同感で に貴葉もなく、顔に肺も彼るばか「果てるであらう。今、自頻の彼りかそでは天と頼みし三年の凝矩」ではゐまい。頭れにも引腹して猖見がつけおそでを代揮する。 らう。魏らく雌獸を脱すれば生き

日 | 所作演本法・監督於山耕作 | 所作演本法・監督於山耕作 | 大家田親子 | 別 | の 健

岩草映画劇場 SEMIMOR

WEオールトーキー 原案構想監督 山中真雄 日語言都超大作品

不可優廉的を提取したのである、日蘇爾園が協調すれば漁業での悟であるが。蘇聯邦は、平和を望むものであり

非常になごやかな空風の裡に互に卒直に配々の問題について論じ合 るならば予は喜んで日本へ行きたい、その者し日本政府が招待し我政府がこれを命ずれに到しずオンシュスが続は 時はブジエンヌイ元帥も連れて行

たら兩國國交に貢献するであらう

ある人が日本に來て十分日本を知つてくれ若し既往の如く蘇聯邦陸軍の指導的立場にと影響してサオロショフ元献に對し次の如く述べた **戦事を捲さおこすといふやらな主張はなくなるだらら』といつたこ等が蘇聯班に來てよく蘇聯那の事何を知つてくれたな日蘇和國間に** と述べ大田大便はかつて外務人民委員リトウイノフ氏が「荒木大將 他諸問題は比較的容易に解決出来ると思ふ不可俊條約を提議したのである、且蘇兩國



時は光方からの攻撃は比陸的「独中し得る様になるだらら悪武が阿蘇南國に到し火蓋を「少数部隊で支へ主力は東方破線に 一般に急迷疑しの途につかせられた と解へられる、なほエデプト政府 れば皇弟モハメドアリ殿下を首照 **認してくれと頼んである。七郎左 | 度は停三平の遺跡と翳とを持参りに参らせて、異心なかりしことを | て來たは、鱗父の七郎左衛門、今**

場所

京城府長谷川町

西式强健法と人壽二百四十歳説に就て

昭和十一年五月二日午後六時半

をいましたり、歯臓を防ぐなり、歯臓をなくなり、歯臓をなり、歯臓をなり、歯臓を防ぐのをいました。

3 使用の爽快性

式線法

と頻法大

と、最期の一念と言ふものは思ろ

原門は 即ち三年 の傷日を極める て、斯くくへの次第と問腹のこと

◎無料聽講券本社受付、又ハ市内立看板アル薬局ニ於テ呈シマス

除りの邪疾に湿然と涙を流し、を告げた時には、流石の内蔵助も

七郎左衛門、跳ながらに此の略一典、御身の志は内蔵助よく知つた

(人、 実助の一ながら隠ずるに繰りある疑期、御

載せ置いて、岩名を後世に際ふる

を用物に包み、大石へ宛てた道道」り、何ぞ瞻の誰に及ばんや、さり 跡を追うて山科へと走せ行く。

圏エフアウドー世略下の御谷隠は

地、遮飯砲音等が着々様工し、大手を指載は宮殿の第万により空地してゐる、即もコンクリーに至つた、二十五日アラピア人の資外室、機関鉄、戦車根一大手を指載は宮殿の第万により空地の耐久室、機関鉄、戦車根、に立つた、二十五日アラピア人の

低篇やむ複綴もなく試所當局はこ のファリ酸下は國王の容態急緩のうじて耐止され流館の脳事の疾跡 機能を行はせられた、イギリスのうじて耐止され流館の脳事の疾跡 機能を行はせられた、イギリスの大手を訴説は陰極の撃力により幸 ・ 十五日夕到上至り袋感題に加りた。二十五日フラピア人の この後一趾一退で重態の歳を胜せに差つた、二十五日フラピア人の

て要集構築一連動は著しく政治的色彩を聞びる

方起きて縁側へ出で、

た白星の化一般、風もなきにハラ

|日 (雨天延期) 京城グラウンド

名譽會長

伊達府尹、主催京城自轉車商工組合

京城日報社、毎日申報社

、カップ贈呈、西朝の一直選手多数参加す一根勝科二十銭

四郎なぞありはせぬか、何として ハテナ、これは何か同志の中に 報と云ふものは枯れても回らり 物に動きの内臓助であるが

く割がある。関もなく詩西郷太忠案に沈み居る所へ慌しく門を

悟道軒圓玉

外オール・スター・キャスト 条野通子 佐分利信 地 情 山 脈 牧東好太郎 がらずの 雨 共上金太郎作曲

りはりつ

灣沢花舘

る一番を合う

大 評 價

16セン

東西合同大歌鄉使一行五十八日よ。

於原律一 北京寺 海井光子共命 水原律一 北京寺天 5里四郎

111042

クラブ煉歯磨 大好評です。 COM が 引進する… COM が 引進する… COM が 引進する…

4 食欲を昂進

は爽快ノ一從つて 切香は絶佳、味取

思ら切った大奉仕

特選鑑角給仕盆一粒

特選ほうじ茶牢庁入一箱

敷倍です。

例交別席を設け遂に妊娠したが 同面竹牛肚金加墨("。)=-假名=-大田)天宗郁至居面新月里四卯

京城にだける都市計社想談論を伝

に撤退をかけることになり甘七日

岩芸の罪暴露

□ 代金州」忠原側から提唱して来た。日本経緯道艦問題は二十四日の全州。
□ における島安聡、正景、公州、金 ないまける島安聡、正景、公州、金 ない

れを秘して間里が磨成("(。)==度 と純質、同様中、三月二十日

全国新州里賀家 に聞宅中分 姚、

午後二階五十分全州諸列山にて退

木鈴段四

問題を恥ぢて雲見を胚死し死置

が採知し四月十二日進加され取続諸国に超速した事質を犬安智

中であつたが近く外州機事局

浦の神合島海縣附近で時化に選び、地の神合島海縣附近で時化に選び、現した小盤船角二羅龍丸は咸唐新

際大田郡廟山港廟助手小宮正八町連行中の昇降段から機覇坦に向ふ

ハーて重要、直に大田経道所 とたので急が貼したが別れ、平れ ので急が貼したが別れ、平れ

擔金請求

原告の勝訴

概意解入橋の直前機師時の放踪で
廿四日午前六時十分頃三一列車が

大田一年い徳道従業はの強腿

野球選手奇禍

時計、資金顕元の他の質

変士を代理人として協野中のとこ 提出し被告第一面前では梁大順原 分指金納来訴訟を清津地方法院に して船主泉一商館に刺し渓間海鐵」となった

との理由で原母解散士を代理人としの門決言或しがあり脱告の勝訴

開城に戻つて捕る

千五百圓を懷に京城で買物

大それた少年泥棒

衛手を減りやつと持ちこたへて來 関力の一質破退によって低暖的に

衛生保健思想普及のため 南陽公普校の新しい企て

(では見歌の選生思想が及一の悪数で入入入りの理師影響を終ってあるがこれは見事の影楽質制作『正理世』堪覚確重脳公立一のため書から郷助を受け報』目側一内に認能するため目下上昇を急い、

奥地の購買力全く消滅し 最後の踏張りも利かず續々倒産閉業 安東商店街の悲况

ほるといる不遜状態を現出してる 目足しいものだけでも十八戸にの - 調と特産の需要不足で優勝し、解一些迪瓦事に對する件及一般副業別 菩屈の院鎖といひ最近の変異は態| 撤出諸原及各種衛期所否を招集し 殿飾五戸、総物製四戸、飯店三戸」を打合せた

ないて来た、先きに鎮平銀と大一【江島】郡では去る十六日午前九一 ▲肥料溜設置▲甘雅苗共同購入漁縮▲棉作變勵▲柿苗植付指導苗代取良▲大豆採種田種子交換

三和金組總會[發南声] とんだ强盗 容能で第十七回定時間



観御に上降、市内の強閉した態を一者したが観御、馬山はもはや櫻化

2出帆、恵まれた陽春麗らかな海 | 彫山に上陸、廊質の自由に任せ同

間に合はず閉塞後もなほ話数の飾り付け陳州等を続けてゐるでに竣工したのは興解解と前常解だけで、他の諸館は何れも

が研修館と福州館だけがいや

@△町上− 脚行ラメカ景風京東

地域化しなければなりません。

国三師の子供は大 → 肉具一服・

一供がよくありますが、これは是非

は物の好き搬ひを云つて偏にする

?はにぐ防を食偏の供子

の漁船を眺めつい午前十一時半一八時半馬山麓、間十二時無事に

一直しながら一同語食を声ませ、一は説明を過ぎて配り始めてゐた

三日見ぬ間の嘆き

見頃を天に禍され

すを出産

| 開稿する|| 観点からと||を目常お願くになるこ | 単化吸点をよくし、また各職変素変素を報合的に | する必要ですが、版本館に胃糖の細胞を強めて

に概の限れがあります。之を領正す るには、我儘を云はさり探に飛ける

くないため観賞を繋げ、風々の信息 か偏り、自然と不足に陥る成分も少 ます。何れにしても勝取する緊急素 た次日な物ばかり飲しがる子もあり すが、中には節物や飲息素の好む様 整十五十分が一般に近代を振りま

とが誓ら推賞されて居ります。

は

い事には多産で早死

を、後にする作用のある一数配のが、素を含有し、なほそのよう間の機能を昂め、新陳代謝

大邱府民大コボ

金匠及び公州圏に通報したので同 Vitt 複雑配解宅の途、資傷したの 記は俄然領跡を開始し披重に否 大田:輸山部沿城面末谷里文 た結果なんと文は十九日なん 難行の上版室を受け挑金十

釜山デーに

腰に 『三日見ぬ間!』のたとへに

三回州七錢を詐取、新羅津駐在

化し全府を挙げて順得してみたり

ツ捜査 十七ヶ所を 一齊檢索 書籍等を焼却處分

ことになったので、釜田の観光 ーを同ぎ鑑山の紹介と宣傳を行 釜山府が商品と共同主個で登山

病區長さん

脂を摂ねる信使もあり、**秘**かに信 仰することほよいではないかと理 の形式をとって行り架の婚却展分離、監測要百點を押収し低歌提出 に附したが次本数は解謝しても信 七ヶ所の一湾家宅投宗を行ひ間

電柱怪死體は自殺

| 3二十五個二十銭及びこれに到し、学会がか出版、観点の結果、する昭和十年二月に日より完満、設し物明した、身元は根基度である。 と学会がか出版、観点の結果、まで二個五分の関合による金書、と学会がか出版、観点の結果を持ちます。

補された、ほほ暦記は京城新町

要路に猛運動開始 日中、属罪を行び同君の実制を祈

京城の都市

大邱」商州部外南面胶坪里九〇 『顧事件の公戦は二十四日 | き傷れて市中を読花の街で登つて「鬼鬼鬼」を味る牧所種簡単。受けたうらくかな大峡に「雪に吹

給仕を採用するに富り認むした=
一面長時代その職を利用して面階記 |工業機能維単的の公職は二十四日|| 含能れて市中を蒙花の街を置いて、国をはこめる世からの機能容が大年後大部地方法院で立機総制接触。しまり春を観散する繋は天地に満った押し済地、ごった息子開始しる世からの機能容が大 くなつたが市中でも無心川堤跡上ではこれら標像客や市民をして春

優化のトンネル

おける的一千本の彼は毎雨の後を一天幕が張られ各別館の脚と前が順 最も見頃で、無心川畔には衛所に一駄肺を出し電腦を腫

らしめることとなった

堪通り、小學校通り、神社通りに「報の如く廿三日午前九時輕點町頃 | は二十三日午前十時頃次震郷北面 品店後援の領海、馬山棚漢語は既 統置了本性統督支局主催東京宣洋

の関連を研究せしめんがため甘五

めしい順相なした男女二人の か来て「主人が病はで寝てき と呼吸を、らぬ悪だとまこと

ところ何時の間にかお金を添まれ この言葉通り郷金三十圓を埋めた かに述べて立去った。同様でに

唯つたとその腕へ離け出た、 原型: てゐるのに深がつきサテは!ばい 活てたと部落民から笑はれてある は同じ手段で隔された涙が一些

□十四日本社大田支局來訪□十四日本社大田支局來訪□北西田本社大田支局來訪□北西日級上城

Patredite in Particular and the constitution of the constitution o



新要時間 (島門・G門分

概いた事がありません。だからが近します。その時下ぐ蓋を開(削略)私は野菜が嫌ひで何一つ。すと一時に胸がむかつき、吐薬 (福島)。 松 -]

一定無力かも 中乳はもと、中の菜溶料で 人乳とは成分での他に竜種の利 。 こっかに、近方での地に竜種の利 。 こっかに、近方での地に竜種の利 。 こっかに、近方での地に竜種の利 。 こっかに、近方での地に竜種の利 。 かかい。様な天然の響した彼 物にも述べ、どうしても世乳に かながい。様な天然の響した彼 がながい。様な天然の響した彼 がながい。様な天然の響した彼 がながい。様な天然の響した彼 がながい。様な天然の響した彼 がながい。様な天然の響した彼 せん

局者の言葉

偏食が改ま 丈夫な赤ちやんを生む b

ります。

大概の計を解えるのが良いと云は 大概の計を解えるのが良いと云は 大概の計を解えるだけ解はうとする含で すが、歴史では生態要解 では、というではました成 は、というではない。

総を得る際にすることが大切であった。人工衆議に登して正智な知

るの者が お乳の量が少な 大切なのは人工榮養の知識 お母さんは

即も「謎飾りかもと」には、生宅 に不足し勝ちな

各種ピタミンや

腺乳と腸乳

Ni_{Wl}

A)

知识

趣向こらして花に花添ふ

清州に爛漫の春

観櫻團 馬山、鎭海へ

本語大田立局永満 高十ればしたで、第見の為になく ても海绵の観路が中の八九まで本語大田立局永満 内地底 清化帯距が破壊を受けることは必 場合には 玄明 一大と人族入海のため二十二日上道 全版についてあれば眺く 現台には 北がりません。とったが総計 お世 とで、テウエ地郷には、青かに始 現紀 が 禁養障碍を北西薬婦務 内地底 清化帯距が駆撃を受けることは必 現台には 立いため、 現代 が 禁養障碍を かいめ これは いっとれば いっと は いっとれば いっと は いっとれば いっとれば

を批き、大切な時に健朧を失うと、を願す所密薬を含んであまっか。 切も極めて不規律に、そして自然姿勢が不足して誤悖朧の致戮。るので消化すよく、また自然態勢。 ちず運動不足に陥つたり、またほ を脱す的破客ともいう。 とので消化すよく、また自然が受けて動物が多く、知らて被されては酵素をも含んであればする機能が多く、知らて被されては酵素をも含んであればする機能が多く、知らて被されては酵素をも含んであればする機能が多く、知らて被しまれば、血管のない。

簡單に濟ませて

こで、人工整番に對して正常な知の出が悪くなつてある様です。その出が悪くなってある様です。そしまる様な關係から、一般にお乳

なほこの「範囲わかもと」は東京
芝公園大門内部、わかもと本 東芝公園大門内部、わかもと本 地では、一大学では、一大学では、 大の一種が一日分型を対し、千売 大の一種が一日分型を対し、千売 大の一種が一日分型をする。大学 ではてるますが、近水その響何 を利用してが果緑にしい新世島 の機能です。をお願いてのでから のでは、一大学である。



.

宮屋下にサ六年前九時 大龍第一夜を過された三宮(「茶後胡二十六月同盟」 印

下御幣飯地宮駅西蔵場には せられた国際整旗機長官取 て習時の戦闘に御参加ある

御照版一人御記げられる

御殿、御院明申上げの皇軍地本多山に御登高古嗣題を る馬弓成門本が大陸が戦の節目の中を日常の役におけ

世紀の後、一旦開発した。かくて三時間に回り

スウェルト大統領は二十五日仮ニ「緊張回復」の貢献大なることを力が遷越戦準備工作に確認中のルー |氏の緊鎖の脈が駆を逼調し雲道師に確認中のルー |氏の緊鎖の脈が駆を逼調し雲道師

二笠宮殿下

古戰場御視察

政府が支持を訴へたがサロウ首相

の説は國際國内協調して集劇的

民生活販費を強調したものであ 今回の懇選総における各版の主

される脳対闘解告が崇古米毅自治・米鏡・肥料剛像の法郎教は何れる「東京電話」來る教師議院に提案「曾の中心問題となる漢定であるが

特別議會の中心問題

農村法案九件

断の所信を扱端し各地の有機者に は全国に最後の放送問題を能み取 「バッサムは河田」廿六日全国一齊

野を望むことは旧来ない、今日 野を確立するにあるとの前 足保臓を確立するにあるとの前 足保臓を確立するにあるとの前 となくしては関氏生活の更生版

ある。サロウ首相の個別製百左

陸相決意を宣明せん **肅軍、國政一新、軍備擴充必至につき**

國民の積極協力を求む

贈載の窓屋するところを半直に接慮し融程度成に好ぎるる支援と園へとに重大融心が探はれてゐる。等内勝別な歴史工で一版國氏につく経感の職種の完成に頭の米だつたが、添煙を通じて一版國氏に関した園域一新がどの程度機能に追力をもつて関リされるかとい り、すた配版是質問での他の的機能に於てしばノー訓示若しくは緊
内容がどの意度核心に関れるかは離単過程の上に不可分の開係にあ 寺内陸班の税明する事性 ないが只今次事性に脱し 伊楽は何等目ばしきもの が築すべき陸軍闘隊の法 【東京散的】特別時間

一新への薩極協力を希望するとの際问題く、二・二六単件の外貌一 として注目されるところである これに影響する途は我職力の不質國防の流化これ以外にないとの足とのこれに影響する途は我職力の不質國防の流化これ以外にないとの足とのこれがあるかは今上り異職されて多くも高を見します。 施設の農化、支証状産域への積極的支援により支売機関の赤化中質(ゐるが、何分にも動評が短かく毘」、「ハイテル連鉱中党の委員、アゲエート駅報順の積極管地攻震度、「虚し緩融の保急において、日本である電影直に関明する形である、即ち場。間取ることが異想された私利電点とに、イテル連鉱中党の委員、アゲエート駅報順の積極管地攻震度、「虚し緩融の保急につき小川環境とに、イテル連鉱中党の委員、アゲエート駅報順の積極管地攻震度、「虚し緩融の保急につき小川環境とに、イテル連鉱中党の委員、アゲエート駅報順の積極管地攻震度、「虚し緩融の保急につき小川環境とに、「イテル連鉱中党の公司、「日本・大学の公司、「日本・大学の場合」、「日本・大学の表生の表生の表生の、「日本・大学の場合」、「日本・大学の場合」、「日本・大学の表生の、「日本・大学の表生の、「日本・大学の表生の、「日本・大学の表生の、「日本・大学の「日本・大学の、「日本・大学の、「日本・大学の、「日本・大学の、「日本・大学の、「日本・大学の、「日本・大学の、「日本・大 解を力強く表現する方針で勝局の動向に相當量い影響を与べるもの一 等人は潮門線の関東を著しく奔越上間線の治療を破れずしるの。繰り深山の静遠であるから東部通顧を大は潮門線の関東を著しく奔越上間線の治療を破れずしるが、例外にも影響が短かく乱 せんとする強い決意を眺めてをリニの他等内腔別疑訟の重大使命の一成り踰誕されてゐるとはいへ新代 ら唐楽七のものは昨年の旅館で刊

全國投票を前に最後の放送

政府黨支持を愬ふ

目標として進み、繁榮を實現し動者の所得でも開時に福加せし動者の所得でも同時に福加せし

方行政革新の陣客は一腰腕備され るに至ったが最早特別職會の閉節

長官會議

動後の地方長官に政府の方針を保護 経その士器に緊張を促すべく

とこうに地方官界の交流一新され地で、長崎の異動によって一般落を告げて、機能が異動によって一般落を告げて

和に非常な努力を振った等の鵬歌、聴のかけ街歌を難の書歌節の記迹として砥峰六ヶ年におよび内峰艦、景郷高長など見録ぎも出來ぬほどとして低峰六ヶ年におよび内峰艦、景郷高長など見録ぎも出來ぬほどとかば日気後、 一般・配着等が直径として十六日午後三時京城総一のぞな」の大作平北列集、安井城智局長は「二十六日午後三時京城総一のぞな」の大作平北列集、安井城智局長は

他田青氏は奥志子夫人、令嫪と共。てゐた、一等度認能は途中見返り北非山長官に宗奕した前妻跡昌長一通學夜兒而なども英族の歌をあげ

栄轉の北海道へきのふ赴任

がら 一千爺名に及ふ。鯔頭 皆武の | りょが謎んであった 「宮辺は纏城 文書』 世子氏は「よなななない」 の | 千爺名に及ふ。鯔頭 皆武の | りょが謎んであった 「宮辺は纏城 文書』 世子氏は ではつい、 「潜吹きに平ち れたがくでは、 「潜吹きに平ち

を計取姿を属すしたので各階で歴.

にある米酸の代金を取つてくるや が山居住置最孝毘九氏から大川韓

各種鐮山機 各種鑢山機械ロータリー、キルン

各

鑛山

機械

ソノ他

松 株式會社

城水

組

鐵

エ 務

朝鮮事務所

小林工業事

所 所

京城府本町

旭

ť

ماء

行動権式論保管りたっ株券無效公告

忠南保護生れ李敦珪(これ)は数日前

五千圓持逃げ

車 -

販賣 製作

瓦 斯 冷 却 槽五十萬立方吹瓦斯タンク

京

城電氣會社

殿

現在施工中ノモノ

運動をおこと運動資金の必要から

り向志が働いてゐた

炭各各尾各 種種斯種 車コボック

發 と 生 ク

・1サービス下場をつく

うに依頼され同氏の實形をもつて

具備的狭意を顕調し各地方長官の を勝すること、なったに敷衍し記略限新に動する政府の の整備顕新を知して政策 に敷衍し悲歌風新に對する政府の の整層刷新を別して遺憾なき方途。象的に示した測示主。の内容を更一神的繁破を促し名質兆に地方行政

翌望すると同時に大晃動により地 して将来での殿緒たる総職石の喩的ふべきところを加しその整領を がら一方において統縁大瓊産に伴

方官様の陣容一新に併せてその特人が苦しく増加すべきことは必然

であるので、株工業界には今回の浴

ご職へて経験質集の経験が入頭等 まれ、各語で昭人野造中廿六日期

民城通し町二七季樂場氏方では廿

明快日

計大他百五十四位を依

身につかい服

鐵鍍輸入統制 製鐵國策轉換を一

頭して來たことは注目に値する 近に離すべきであるとの意見が高

> 諸中雅事が、此奴泥公だなアと調 洋服がダブーへで身につかずしか 京城黄金町通りを行く男の姿が、

英語の春風!!

メ が 計 ネ と

竹內時計

泰店

も則紀後難品に似てゐるので観路

巡行の上艦品で身をかためて暮んべると平北生れ手成春(**)で削記

めて何等かの経験輸入統制策を含

護國軍

〇本下作者さん。こぼニー六日午

坐補信運品

軍行線 特別總理スターレンベルク 用令後の動向につき重要協議をと 公立下の直職は二子四日コンフェ ト・ハウスに富合秘情想に護國 、後三度取七百七十圓を紛失したこ 多数である。

カカットリク第首騎部は勝國軍 度を協議されたものと見られる。 けたと得べられる、職上カトリッ 旅武芸問題に脚線し整國軍の便

昌慶苑夜櫻中

態度は少からず部目を違くに至っ てゐる今日スターレンベルが公の たに様で、蜀に合併問題の郡記し 殿脈は脚平武波を主張すると共に い一歩も離らない旨決意を返期し カトリック気の温便王張に對して 悪い 解除したい 限りカトリック 突

> 同、島優苑通化門前を高點とし自 一六六一風食堂前、殖鬼町町他町で釧路四丁目焼栗町入口、飛電町

作別間中、午後七時より一時半ま 1月二十八日より日屋花の 区長

動用馬用外諸事の通行を懸正する

大江選手

日本新記錄

平南江西で

左翼を檢學 一選手は四米三四の日本新記録を出 於て早上聯合軍の大江孝雄(地地) 上世界の水準に近づいた 医師合軍判抗陸上競技智能信義に で開かれた第三回京、開聯合軍、早 [東京監話] 二十六日柳宮遊校期

勝口、四氏症物に贈の先政で開始 宮城場で伊丹 帝一回歌は引殺き午後三時より神 約局四A對三の接載で帯大勝つ 【東京電話】 六大學野場リーグ度 (瑞) 雙付、無數,

耐大 300000000

書養原理系 祭悦®春田 日間の日

が山面の方では朴酸味が出

の誠に古い經驗

ジハノサア 恩

特別等以 め格安置りたし高坂御川館下さいめ格安置りたし高坂御川館下さい。 年金 特別立替

順應計携帶來院 来談下され度低内地人に収る ・ 着里の方は午前中御 齒 代 醬 科学品採用 山八五四番





花柳病專門 ※ 京日案内

斯界の権威

多層景地、洛花粉々 感懐終生忘れず

| 一個版の開始に抵抗数の自分の競技を記して、 「一個の関係を受けない。 「一個の関係を使じない。 「一個の関係を使じない。 「一個の関係を使じない。 「一個の関係を使じない。 「一個の関係を使じない。」 「一個のでは、」 字垣總督雕京車中談

馬術第二陣

リン者の智

施設に結婚要けれの首居在學科外 丁二名を破撃攻局後向年十一月に 古り「部新井、水山南面に秘密結 を極難し以來嚴重取調を辿めて 清新井面 寛昌郎(『皇中路政 二) 水山面松翻淡江。外一味四十二

【平塚道話】昨夏平南江西部の左 たが、このほど驚く一般落つい

ので、主なるもの八名を外し他 慶帝一回職

手室制味に倒れた瞬間(下)大回金鯱廣田捕逸に三進危くセーフ

きの

ふの球場から

回殖銀保田、一壘で捕の重観(中)四

慶應(先)900030000 慶應||荷本、慶升 ||荷本、慶升

けふの天気

和歌山市公園大通(19年度) 公本部 自 接 巻 10 (19年度) 10 (19年度)

公吏月賦日母の御用は是非昭智な 公連領立暦 其の他電語金融及官 時代の要求に臨み合利的庭利後。

学社を飼材用下さい 京城府本町五ノー四 京城府本町五ノー四 で、英 社 で、「大 一 社 で、「 大 一 社 で、「 大 一 社 で、「 大 一 社 で、「 大 一 社

にフアンの融線は揺れて電空に町とされる打撃試合に進い投手船の一件 が投手をそれり、地間して、寛徳 ほかけ

殖銀(先)

日終最

撃、見ろ棚 越え

で歌想を許さす

ン

號三六〇二一一第 許特資專

駅へ七四〇七一第 計時素新 駅のスーニス一第

ら西が苦においてまた午後二時上部小城町では二十六日午前十時か

病治療の原

理」と寺傳秘方「光明のあなた

の二册の本を進呈します。

まちがつた治療方法のため人生を失ふ

程象の金言四大和

松永佛骨師著『肺四大和谷の正しい

肺患征服に

0

0

0

Ô

にも解る節明なもの。一般苦宣傳に最も適切で静標語は〇ミック石絵の勝苦宣傳に最も適切で静

よ 小-

 $\bigcirc\bigcirc$

字がなくとも宜しうございます。

一味はモダンな現代的のもので、ミッワと云ふ文

一家用紙は官製はがきに限ります。

0

 \bigcirc

0

記二册の指導書を無料送呈す。 キで申込むか、 **〒で申込むか、今日のこの新聞を一合すぐ『京城日報で見た』と記し**

によい繋があ

賞

金

等....

功德山

多數御應募の程をお願ひ申上げます。行の規定に依つて懸賞募集致します。

00000000

名を必ず御記人下さい。差出人の住所氏名を明記し、倘此座告御鑒の新聞

節が強しっす。一人にて便秘情談所あるも差支がりません。

骨

審查員

外佳作…金壹

等..... 等....

一金壹百圓-(編紫鏡 端門) 東名 一金六拾圓-(編紫鏡 端門) 東名 一金六拾圓-(編紫鏡 端門) 東名

島米峰氏野賢一郎氏 菊池 寬氏和田三造氏 昭和十一年五月十五日限 吉尾信子女**史**

00000

昭和十一年六月下旬

部間がはかきは一切近期致じません。

東京市日本橋區兩國二十番地

这

◎丸見屋商店懸賞係

0



0

0000

有馬•青山•太繩 三醫學博士創製 製法 日•英•米•加•愛蘭 專賣特許 AOは有害なる過敏元を含有せざる世界唯一の結核菌製剤ミして歐米の學

者間に聲望がある。故に治療、豫防、診斷的應用に當り毫も不快の副作用 ◆AOの治療的應用◆

肺結核、眼科結核、肋腹膜炎、皮膚結核、外科結核、泌尿生殖器結核、喘息等

特に肺結核の初期及眼科的結核に卓効ある事が多数大家の實驗報告で確實である ◆AOの豫防的應用◆

潜伏結核、淋巴腺腫、虚弱體質、結核躁症等 殊に腺溶質并に結核の疑ある學生ご兄童に對しては是非接種を試みて籤病<mark>躁</mark>防, 體質改善を計るべきであるご信する。 ◆AOの診斷的應用

治療を乗ねたる無害の診斷法 AOは世界世五ヶ國に於て使用せらる。國產細菌學的製劑にして歐米諸國 認可を有するものはAOを以て唯一ごする。 各就往射 大人用 一管及五管人 小児用 一管及五管人

0

0

0

0

0

0

0 0 發賣子 大阪市東區北嶺四丁目 須

いるした原料で 秘植物性油を

洗落しがさらりと 用は緩和で刺戟が無く がある細い泡 床立ち豐て 心良く

楽な赤ちやんの肌にも 而も中途に溶崩れません。 芳香は成しく用心地爽で

婦人のお化 してゐる 記しる

ミンワ石鹼本舗

0000

つた、瀬口福に進んでゆきま あたたを失った私は、一直翻 走吉が、鼻と手を赤

個み果てた私は、罪深い此の 世



放送

型、時三〇分(大)英語講座(五)

重謬継(三) 中七時一分(廣)朝の修査

爭頭血

金易

圏は三一桂迄の局面

木

た天編、連算を買ひに出ようと

步步 銀

て、とはいふもの、今焦」の指し切り概要して、 しかよ敵は必 節かに味つての 勝ある溝呂木七茂を で充分の挟め

○梅場面各九時間《消費時間》三端間十六分

広
神
即
人
を
待
て
あ
ま
し
た
学
に

見事は要領と変心だと一々質



新造船 大同丸 ジャベンツーリストビニーロー 金山 釜山高船組 田 組 (A) 多位 出 切 九州郵船株式會社 九州郵船、駐出馬 九 年日午後十一時出例 入 長崎行 以日十九日午後二時出帆 四日北九日午後二時出帆 四(朝)宮越下世候

結ぶ夢から歌のかけ機を、壁が

温泉を組はずやか

○鎌国◆面日や!~思をゆめ見る 世の中のいつをうつくと窺まん

同三時一五分・土始の時間

かげの合唱令みやま路の春の夜

三百 仁川10日 | 日本部 日 **岩日**総山八日 日次印象日間 大阪商船等出事

釜山四日

柏晶性「卵胞ホルモン劑」

血色素量及び赤血球数を増生 四肢冷感 親力滅退屑凝り 發汗 逆上 疲勞頭痛 耳鳴 腰痛 下腹痛

汁の 分 泌

个足にも

賞用せらる

月經不順 憂鬱症

月經痛

月經寡少

可能途區東南區大 店商衛兵長田武懿 元 赍 豪 可未出來以 店商衛兵新西小懿 與國代聚國 町宮大市崎州 所究研樂器騰亂鹽帶 藍寶 元 遠 越



所と、貯金通帳を入れておき 智師の言葉も知らり主吉を、 問題させてやつて下さいませ

本紙一萬號記念三千圖懸賞一等當選

人態すかと思うと、私は死 死にたくございませ

(135)

同七時三〇分 蔣漢 窓談 (大) 藤褒

戀の淸算

つて、距深い此の身を清算す

かるためにも、私は死に上

野上標。さよなら、御恩之し もしないですみません。 どう

が永久に御幸福でゐて下さい

た。唯気になるのは、

」とでこざいます。私の死の

野上一郎機

系象通報·料理賦 系象通報 (卷山)

十八日きで物

初花

春に因む神の文學 木花開耶姫と佐保姫

學學

5.思い立つた千人跳のきれ地は世

雨の草る目の退窟にとおこめられ 村田正雄

(テノール) 切永

幾百萬

0

健

康

見を育て

來た輝や

Ź) L

い質

績を持つ

糖分を含むため水

く保存に

. 耐

#6—36**6(O)**

四十八里田] 國際運輸支出 | 對本八里田]

博多—長楠—三

建設一宮津一頃 田 仁川 日

行一神戸智港

一台 水地三日 門一雕戶街港

曾仁回音

近男能型なる。

大和組回灣田門月 一大和組回灣田門月 一大和銀河田門月 一大和組回灣田門月 一大和組一灣田門

原族等 同類が順出した。 ・ 大連行・芝罘・大連行・ ・ 大連行・芝罘・大連行・ ・ 大連行・

新春 一期門— 新春 一期門—

二百 元山六日

日元出元日

原常港門一廣島 山一瀬門一廣島

日本浦日

冒 元山七日

本人を商品を支育が「川州県町 年大倉町 慶 田 相 年大倉町 慶 田 相 三二〇香 (利田) 二二〇香 (利田)

京日 清津第日 三日 清津第日 三日 清津第日 三日 清津第日 三日 清津第日 三日 清津第日

三日 清建三日三日 清建三日

+